

【2022. 11. 28 収束報告】

新型コロナウイルス感染症クラスターの収束と 診療の再開について

この度当院で発生しました新型コロナウイルス感染症に関しまして、患者様やご家族をはじめ関係する皆さまには大変なご心配とご迷惑をおかけいたしました。改めて深くお詫び申し上げます。

発生後は直ちに札幌市保健所に報告すると共に、接触があった患者様及び関係職員への PCR 検査の実施や診療の一部制限その他必要な感染対策を講じてきたところです。

発生からこれまでの間、患者様への新たな感染拡大はなく、所定の健康観察期間を終えたことから、本日をもちまして新型コロナ感染症クラスターは収束したことをご報告いたします。あわせて、一部縮小してきた診療等につきましても、通常通り再開いたします。

市中感染の状況は、未だ高い水準です。引き続き、感染対策には万全を期し、これからも皆さまに安全、安心な医療を提供できるように努めて参りますので、今後ともよろしく願いいたします。

2022年11月28日

札幌南徳洲会病院

病院長 四十坊 克也

〔お問合せ先〕

事務長・下澤（しもさわ）

メール kazumoto.shimosawa@tokushukai.jp